

平成30年度 二葉小学校グランドデザイン

教育目標

たくましく生きる二葉っ子

学習指導要領

重点目標

仲間とともに、わくわく・きらきらで人やことに進んでかかわる子ども

新発田市
学校教育の重点



<知育重点目標>

自ら学び確かな学力を身につける子

<徳育重点目標>

進んでかかわり合う子

<体育重点目標>

友達とかかわり運動を楽しむ子

成果目標

- ①算数の業者単元テストの目標値(80点)を上回る児童が70%以上の学級を7学級以上にする。
- ②「勉強が好き」と肯定的に回答している児童が80%以上の学級を7学級以上にする。

成果目標

- ①児童アンケートで「進んであいさつをしている」と答える児童が90%以上の学級を8学級以上にする。
- ②活動を振り返るアンケートで「進んでかかわることができた」と認められる児童が80%以上の学級を8学級以上にする。

成果目標

- ①児童アンケートで「友達とかかわりながら学習に取り組んだ」と答える児童が80%以上の学級を8学級以上にする。
- ②学期に1つ重点単元を設定し、学習の振り返りで「学習が楽しかった」と答える児童が80%以上の学級を8学級以上にする。

教育活動

- ①算数で児童がつまずくと予想される問題についての指導(授業・朝学習)を学期に3回以上実施する。
- ②定着が不十分な学習内容について、補充指導を学期に3回以上実施する。

運営活動

- ①学年テストまたはWeb診断問題の分析シートを学期に3回以上作成し、補充指導対策を学年または教科担当で話し合う。
- ②業者単元テスト、NRT学力検査、全国学力・学習状況調査、CRT学力検査の結果を分析する研修会を年間に3回以上実施する。

教育活動

- ①年間4回以上「あいさつ強調週間」を位置付け、重点ポイントを示したあいさつ運動を実施する。
- ②進んでかかわる場・かかわりを学ぶ場として、二葉タイム(縦割り班活動・学級活動)を実施する。

運営活動

- ①あいさつの重点ポイントの達成度を把握し、次の指導に生かせるようなあいさつ振り返りカードを用意する。
- ②縦割り集会やSSE・SGEの取組についての情報交換を実施する。

教育活動

- ①重点単元で認め合ったり、教え合ったりする活動に取り組む。
- ②重点単元で技能の習得や体力の伸びの確認をする活動に取り組む。

運営活動

- ①重点単元で認め合ったり、教え合ったりする場を設定した活動計画を立てる。
- ②重点単元で技能の習得や体力の伸びが実感できる学習カードを用意する。

二葉小の特色ある教育

「『いのち』を大切に、守る」教育活動の充実

食に関する教育の充実

- ・バランスよく健全な食生活について学ぶ「食育」の推進
- ・自らの健康の大切さを知り、望ましい食事習慣の形成

人権教育、同和教育の充実

- ・人間尊重について学ぶ「人権教育、同和教育」の推進(H30重点)
- ・生命尊重について学ぶ「道徳教育」の推進と道徳実践力の育成をめざした道徳授業と体験活動の充実

防災教育の充実

- ・自然とかかわり方やいのちの守り方を学ぶ「防災教育」の推進
- ・防災に関する組織活動の整備・充実

安全対策の推進

- ・学校生活や登下校、地域社会での安全確保と事故防止の指導を徹底
- ・学校安全ボランティアとの連携・協働
- ・不審者情報の発信

地域との連携・協働

- ・「二葉ネット」を核として、地域の人材や団体、企業、NPO、行政等の多様な主体と連携・協働した教育活動の展開
- ・保護者・地域・学校評議員による学校評価と公開
- ・学校・学級・生活・保健たより、ホームページ等による情報提供

